

令和5度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野・種目（該当する分野、種目を選択してください。）

分野	演劇	種目	児童劇
----	----	----	-----

申請区分（申請する区分を選択してください。）

申請区分	C区分
------	-----

複数申請の状況（該当するものを選択してください。） ※B区分継続団体については、申請企画数から

複数申請の有無	無	申請総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制（該当するものを選択してください。）

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウト)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	しょうたいむまじっく		団体ウェブサイトURL
	笑太夢マジック		http://www.showtie-magic.com
代表者職・氏名	林 太		
制作団体所在地	〒	221-0042	最寄り駅（バス停） 神奈川新町
	神奈川県横浜市神奈川区浦島町5-16-608		
電話番号	045-453-5911		
ふりがな 公演団体名	しょうたいむまじっく		団体ウェブサイトURL
	笑太夢マジック		http://www.showtie-magic.com
代表者職・氏名	林 太		
	〒	制作団体に同じ	最寄り駅（バス停） 制作団体に同じ

公演団体所在地	制作団体に同じ		
制作団体 設立年月	昭和58年 4月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表 林太・副代表 林ゆう子	役員2名	監査役2名
事務体制 (専任担当の有無)	専任の事務担当者を置く	本事業担当者名	林 太
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	林 ゆう子

制作団体沿革	<p>昭和58年4月 林 太を中心に笑太夢マジックを発足。</p> <ul style="list-style-type: none"> *「全国奇術大会」に於いて、“オリジナル賞”を受賞（1981年） *「インターナショナル・フロント・シップ・マジック・コンベンション」のコンテスト部門で“準優勝”を受賞（1990年） *国立劇場演芸場の「花形演芸会」に於いて、“銀賞”を受賞（1991年） *「世界マジックフェスティバル」に日本代表の一組として出演し日本人入賞となる“銅賞”を受賞（2001年） <p>◆主な海外出演◆</p> <ul style="list-style-type: none"> *ニューオーリンズで行われた「SAM(サム)マジック世界大会」ゲスト出演（1993年） *ポルトガルで行われた「フィズム」マジックオリンピックに出演（2000年） 		
学校等における公演実績	<p>*文化庁芸術祭参加公演（2公演）「カルーア伝説」（2007年）・「いちの不思議」（2010年）</p> <p style="text-align: right;">*2012年2014年「心の花束」 *2015年2016年「不思議なおもちゃ箱」</p> <ul style="list-style-type: none"> *2017年「いつも心に花束を」 *2018年「もったいない！食品ロス物語」 *2019年「わたしのお人形さん」 *2020年new「いつも心に花束を」「不思議なおもちゃ箱」 *2021年「華のお江戸はSDGsで花盛り！」 *2022年ShowTube2」「いつも心 		
特別支援学校等における公演実績			
参考資料の有無	申請する演目のWEB公開資料	有	
	※公開資料有の場合URL	https://youtu.be/FF4DqkAXqmA	
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
		PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 笑太夢マジック】

対象	小学生(低学年)	○	
	小学生(中学年)	○	
	小学生(高学年)	○	
	中学生	○	
企画名	夢と笑いの魔法の時間～パントマイムマジック		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	パントマイムマジック「マイディアドール」 作：林ゆう子・演出：かぶきひさお 【プログラム構成】 1・あいさつ 「マイディアドール」上演（休憩） 3・ワークショップ 公演時間 90 分		
著作権、上演権利 等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当なし	該当コンテンツ名
	該当事項がある場合	権利者名	許諾確認状況
演目概要	パントマイム、マジックそして人形が融合した心が温かくなるお話しを一人8役で表現。物語は、病にかかったおばあさんが人形によって救われた不思議なお話。ストーリーテラーの登場、影絵での読み聞かせそして3体の人形との融合をパントマイムとマジックでわくわくドキドキ感を提供しラストは心がジーンとするドラマティックファンタジー。表舞台に登場する出演者としての黒子はコミカルな表現で笑いを誘い更に楽しめる作品		
演目選択理由	まさか、と思う出来事が世界中でおきている時代だからこそ「思いやりの心」「夢と笑いと心の底から湧き出す希望」が必要ですそして、。平和な心を育むためには皆で笑い合い夢を持つことがどれだけ大切か。この作品で子ども達にこれらを伝える事ができれば、との思いです。		
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	ワークショップの振り返りの部分で代表の児童、生徒が出演者とともに舞台又は前方に出てきてパントマイムやマジックの発表をして頂きます。		
出演者	主演：キラリン（林ゆう子）・助演：笑太夢（林太）		

<p>本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数 含む</p>	<p>出演者： 2 名 スタッフ： 1 名 <hr/> 合 計： 3 名</p>	<p>運搬</p>	<p>積載量： 1.2 t 車 長： 4.7 m 台 数： 1 台</p>
---	--	-----------	---

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の目安	前日仕込み	無	前日仕込み所要時間		時間程度	
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出
	7時	7時～10時	11時～12時半	10分	12時半～14時	14:00:00
※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。						

本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採 択決定後に確認します。(大幅な 変更は認められません)	6月	7月	8月	9月	10月	
	10日	10日	0日	10日	10日	
	11月	12月	1月	計	65日	
	10日	10日	5日			
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。					

児童・生徒の 参加可能人数	本公演	共演人数目安	10名(舞台もしくは前方で発表する生)
		鑑賞人数目安	200名

ステージがない、または少人数の場合はフロアで行う。



公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出
やがわかる写真)

※採択決定後、
採択団体へ図面
等詳細の提出を
お願いします。

【公演団体名 笑太夢マジック】

<p>児童・生徒の 参加可能人数</p>	<p>ワークショップ</p>	<p>参加人数目安</p>	<p>50</p>
<p>ワークショップ 実施形態及び内容</p>	<p>標準：120分</p> <p>①マジシャンが魔法学校の校長、副校長のキャラクターでマジックショーを披露しながら登場。</p> <p>②マジックの歴史をクイズ式に解説</p> <p>③マジック教材2～3点を配布してわかりやすく解説</p> <p>④代表者数名に覚えたマジックでミニマジックショーをおこなってもら</p> <p>⑤次にマジックには表現力が必要なことをパントマイムを通して実演クイズ形式に解説をする</p> <p>⑥パントマイム「壁」など子供たちに実践してもら</p> <p>⑦講師の模範演技で楽しんでもら</p>		
<p>ワークショップの ねらい</p>	<p>子供たちにとってテレビやユーチューブではなく生で観たり、自分の手でふれながらマジックを覚え、それを友達通して見せ合ったり皆の前で披露して実際に拍手をもらう事によって楽しさ、笑顔、そして自信につながれば、との思いです。マジックやパントマイムは言葉がなくとも世界の人々とのコミュニケーションをとれる芸術です。まさに「スマイルコミュニケーション」のマジック・パントマイムの素晴らしさを子供たちに是非感じて体験して欲しいです。</p>		
<p>その他ワークショッ プに関する特記事項 等</p>			

C区分で事業を実施するに当たっての工夫

【公演団体名

笑太夢マジック

】

C区分で事業を実施するに当たっての工夫

i) 離島・へき地等における公演実績
*種子島・神津島・利島 での公演実績

ii) 【特殊な事情がある地域で実施する上での工夫】
*
現地の方と話し合った上でお借りできる機材(音響照明等)を確認

【質を保つための工夫】
*本公演では、照明の持ち込みを行わないが、体育館の照明でも美しく見えるよう、衣装や舞台装置の監修をしている

iii) C区分申請における小規模な公演の観点から実施する経費削減等についての工夫
*
舞台セットに関して、折りたたみパーティションや幕を持参し舞台セットの質を担保しながら1台の車両(ハイエースバン)に収めて移動する事で運搬費用を圧縮する工夫をする
*
少人数で兼務できるように工夫する